

2009年10月1日

「住友林業の家」の最新技術、木の住まいの魅力を最寄りの「住まい博」で体感 全国各地で地域密着型「住まい博」を開催

住友林業株式会社（社長：矢野 龍 本社：東京都千代田区大手町1丁目3番2号）は、7月より住まいづくりのあれこれを体感できる「住まい博」を全国各地の支店、及び営業所で順次開催しております。今回開催の地域密着型の「住まい博」は、これまで東京・大阪・名古屋の3大都市圏で展開してきた当社独自のイベントである「住まい博」を各地で開催することで、「住友林業の家」の魅力をはじめ、住友林業グループが地域密着で提供する住関連サービスをより身近に感じて頂くことを目的としています。

■概要

木の住まいについて、目で見て直接触れながら家づくりを体感頂く「住まい博」は、木造戸建住宅のトップブランドである「住友林業の家」に使用している構造躯体や各種部材・設備、インテリアなどを一挙に展示する体験型の大型イベントとして約10年の歴史があります。現在では、東京・大阪・名古屋の3大都市圏に加え、各地域でも毎年開催し、「住友林業の家」を形づくる各種部材を実際に見て触れて頂き、木造住宅事業で培ってきた技術力、住友林業グループの総合力を集大成した家づくりを体感できるイベントとして、ご好評を頂いております。

■地域密着型「住まい博」展示内容

2007年秋から、3大都市圏以外でも「見て」「触れて」楽しみながら家づくりについて知って頂く、より身近な地域密着型の「住まい博」を開始しました。

本年も7月より全国各地で展開しており、「住まい博」のエッセンスを凝縮し、家づくりの楽しさ、ポイント、「住友林業の家」の強さ、安心・安全、快適に長く住み継いでいくための秘訣など、より地域に密着した住まいに関する役立つ情報を紹介します。

全国の各会場においては、国産材を積極的に活用する住まいづくり、風・太陽・緑など自然のエネルギーを効果的に活用し、冷暖房設備に頼りきらない「涼温房（りょうおんぼう）」の住まい方をはじめ、当社ならではの環境配慮型住宅の提案、モデルハウスでは見ることでできない「住友林業の家」の構造、耐震性能など強さの秘密、グループ総合力を活かした木材調達による内装部材提案など「木」の持つ魅力を様々な角度からクローズアップします。

ご家族そろって楽しみながら住まいづくりを体感頂けるよう、会場ごとに趣向を凝らして開催します。

■住まいに関するあらゆるご相談にグループ総合力で対応

当社では地域の各拠点において、住まいのお手入れ、インテリア、リフォーム、外構造園、不動産情報、土地活用、住宅ローン、火災・地震保険など住まいに関するあらゆる相談にお応えできるよう、関連グループ会社の店舗を集め、「ワンストップショップ体制」づくりを進めています。地域密着型の「住まい博」の開催とともに、住まいに関して気軽にご相談いただける住友林業グループの店舗を目指してお客様の住まいについてサポートします。



<岡山会場 構造躯体コーナー>



<岡山会場 耐力壁引っ張り実験コーナー>



<岡山会場 内装建具コーナー>

■モノづくりから木と環境を学習

各会場では、環境・社会貢献活動の一環として、お子様向けプログラム「きこりんと木のおもちゃ工場」を開催致します。ヒノキの香りのせっけん、木製パズル、バードコールなど会場により楽しいモノづくりを体験、サステナブルな素材である木を身近に感じられ、環境への関心をはぐくむコーナーにも親子で気軽に楽しく参加いただけるプログラムです。

[参考資料へ](#)

以上

«お問合せ先»

住友林業株式会社

コーポレート・コミュニケーション室 野澤・大屋・佐藤

TEL：03-3214-2270

FAX：03-3214-2272